

2026 年 9 月 15 日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

スイスの宇宙技術企業 SWISSto12 と戦略的協業に向けた覚書を締結
両社の技術融合により、国内外の通信インフラや安全保障基盤の強化に貢献

三菱電機株式会社は、先進的な技術を用いて高性能かつ軽量の衛星や無線周波数 (RF) 製品^{*1}を開発・製造する SWISSto12 SA (スイス・トゥ・トゥェルブ、本社：スイス連邦ヴォー州、以下、SWISSto12) と、防衛・宇宙向け製品開発・製造における戦略的協業の可能性を検討するための覚書を締結しました。本覚書に基づき、両社はデュアルユース^{*2}の静止通信衛星や、3D プリンティング技術を用いた小型・軽量で高性能な防衛・宇宙向けコンポーネント製品の開発・製造について、最適な協業体制やビジネススキームを検討し、日本や海外市場での事業機会創出に向けた協力体制を検討します。

当社は 2026 年 5 月 29 日に発表した新中期経営戦略において注力領域の一つとして「ディフェンス&スペース」を定め、国内外での静止通信衛星の受注拡大を目指しています。また、近年、国内外の通信衛星市場では、宇宙開発技術の飛躍的な進展に伴い、衛星通信技術の高度化および通信衛星に対するニーズの多様化が進み、利用用途や地域などの顧客要求を踏まえた幅広い静止通信衛星の提供が求められています。

SWISSto12 が製造する小型静止衛星バス^{*3}を利用した衛星は、地球から約 3 万 6,000 キロメートル離れた静止軌道での運用が可能で、静止軌道ならではの広域かつ安定的な通信を維持しながら、必要な地域に必要な通信能力を、より迅速かつ柔軟に提供できます。また、同社は独自の 3D プリンティング設計・製造技術も有しています。この技術により、衛星用アンテナをはじめとする、複雑な形状を持ち、軽量化と高い精度が求められる高性能な RF 製品などの防衛・宇宙向けコンポーネント製品を、従来と比較し大幅に短時間で製造することが可能です。

三菱電機は、SWISSto12 との協業検討を通じて、当社が有する柔軟性と高いセキュリティ性を備えた「フルデジタル通信ペイロード^{*4}」や、豊富な実績を有する大型衛星バスの開発・製造・インテグレーション技術と、同社の小型静止衛星バス製造技術や 3D プリンティングによる革新的なコンポーネント技術を組み合わせることで、多様な顧客のニーズに柔軟に対応できる大型および小型のデュアルユース静止通信衛星の提供を目指します。また、当社の防衛装備品に関する開発・製造技術と同社の 3D プリンティング設計・製造技術を融合させ、当社のものづくりを変革するとともに、新たな製品を創出し、急速に変化する安全保障環境やテクノロジー進化への対応も図ります。

これらの取り組みにより、三菱電機は国内外の通信インフラや安全保障基盤を支え、安心・安全な社会の実現に貢献します。

関係者コメント

SWISSto12 CEO Emile de Rijk 氏

「三菱電機と戦略的協力を開始できることを大変嬉しく思います。アジア・太平洋地域では、防衛分野をはじめとして、先進的な通信ペイロードや RF 製品への需要が高まっています。両社の強みを組み合わせることで、お客様のニーズに応える革新的なソリューションを提供していきたいと考えています。」

三菱電機株式会社 上席執行役員 防衛・宇宙システム事業本部長 洗井 昌彦

「SWISSto12 が有する 3D プリンティングを用いたコンポーネント製造技術、および小型静止衛星プラットフォームは、大きな可能性を秘めた革新的な技術です。当社が培ってきた防衛・宇宙関連システムの開発・製造技術と組み合わせることで、これまでにない価値をお客様へ提供できると

※1 無線通信で使用される高周波信号を送受信・増幅・変換する機器の総称。衛星通信システムでは、アンテナ、増幅器、フィルター、周波数変換器などが含まれる

※2 民間と軍事のどちらの用途にも利用できる技術や製品

※3 衛星の構成機器の中で、衛星が宇宙空間で正常に動作するために必要となる基本的な機能・性能を担う機器

※4 通信衛星に搭載され、通信信号の処理やビーム形成をデジタル化することで、打ち上げ後の柔軟な運用を可能とする機器

確信しています。本協業を通じて、両社の強みを結集し、日本および海外市場における新たな事業機会を追求するとともに、先進的かつ競争力の高い防衛・宇宙ソリューションの実現に取り組んでまいります。」

SWISSto12 の概要

社名	SWISSto12 SA
代表者	CEO Emile de Rijk
所在地	Avenue des Baumettes 19, 1020 Renens/VD, Switzerland
設立	2011 年
従業員数	約 300 名
主な事業内容	衛星通信ペイロード、RF 製品、衛星システムの開発・製造
ウェブサイト	https://www.swisstol2.ch/

三菱電機グループについて

三菱電機グループは、「Our Philosophy」のもと、サステナビリティを経営の根幹に据え、社会・顧客・株主・従業員をはじめとしたステークホルダーからの信頼を重んじてまいります。また、「収益性」「資本効率」「成長性」を追求するとともに、顧客と繋がり続けて社会課題を解決する新たな価値を創出し、企業価値の持続的向上を図ります。1921 年の創業以来、100 年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギーシステム、防衛・宇宙システム、FA システム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に 200 以上のグループ会社と約 15 万人の従業員を擁し、2025 年度の連結売上高は 5 兆 8,947 億円でした。詳細は、[オフィシャルウェブサイト](#)をご覧ください。

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 防衛・宇宙システム事業本部 防衛システム事業部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

E-mail : Defense-systems-div.support@ny.MitsubishiElectric.co.jp